



伝承と新鋭の intersection

循環器病**看護**のプロとして

今、ここに、熱く生きる



国立研究開発法人
国立循環器病研究センター
National Cerebral and Cardiovascular Center

理事長メッセージ

循環器病克服のために

国立循環器病研究センターでは循環器疾患の克服のために最新で最適、そして優しい治療を提供しつつ新しい診断法や治療法を開発しています。病院や研究所は世界トップレベルの設備を持ちます。最適治療にはそして患者さんの満足を得るためにはチーム医療が必須であり、私は看護師がその中心にあるべきと思います。また皆様には世界では普通に行われているように見るだけでなく診ることもできる看護師になっていただきたいと思います。若き皆様の「力」がセンターに加わって頂き、ともに医療チームの一員として、日本の医療のモデルになるような発展を目指しませんか。



センター理念

私たちは、国民の健康と幸福のため、高度専門医療研究センターとして循環器疾患の究明と制圧に挑みます。

基本方針

1. 循環器病のモデル医療や世界の先端に立つ高度先駆的医療を提供します。
2. 透明性と高い倫理性に基づいた安全で質の高い医療を実現します。
3. 研究所と病院が一体となって循環器病の最先端の研究を推進します。
4. 循環器病医療にかかわるさまざまな専門家とリーダーを育成します。
5. 全職員が誇りとやりがいを持って働ける環境作りを実践します。



看護部長メッセージ

循環器看護のプロとして熱く生きる

国立循環器病研究センター看護部は、看護の実践者として、チームで協働する医療の調整者として、「知」「技」を極め、自律した専門職としてともに成長していくことを目指しています。

優れたジェネラリストのみならず、専門・認定看護師、ナショナルセンター初の特定行為研修や国循独自の専門性の高い看護師(CVEN制度)など専門分野を極めたスペシャリストを育成するシステムが整っています。

循環器病看護のプロとして、院内のみならず、地域に向けて研修を行い、循環器看護の質の向上にも努めております。

国立循環器病研究センターが紡ぐ歴史の中で、誇りと品性を持ち、常にチャレンジし、進化していく看護師として日々取り組んでいます。

看護部長 坂口 幸子



看護部理念

1. あらゆる健康段階の対象のニーズを適切に捉え、最新の知識と技術をもって看護問題をアセスメントし、個別性・創造性をもって看護を実践します。
2. 医療を取り巻く社会の変化をふまえ、良好な人間関係構築のもとに対象者の意思決定を支え、チーム医療の調整者として多職種と協働し、保健・医療システムにおける看護専門職の役割を果たします。
3. 循環器病看護における高度専門領域に携わる看護職者として、常に自己教育に努め教育的視点を持って互いに成長し、研究的に看護に取り組み、全国への情報発信に努めます。

教育制度



NCVCキャリアラダーの考え方

臨床実践能力の開発を段階的に支援するための「クリニカルラダー」と、管理能力の開発のための「マネジメントラダー」を構築し、社会のニーズや各個人の能力および生活(ライフサイクル)に応じてキャリアをデザインし、自己の責任でその目標達成に必要な能力の向上に取り組むことを支援する。

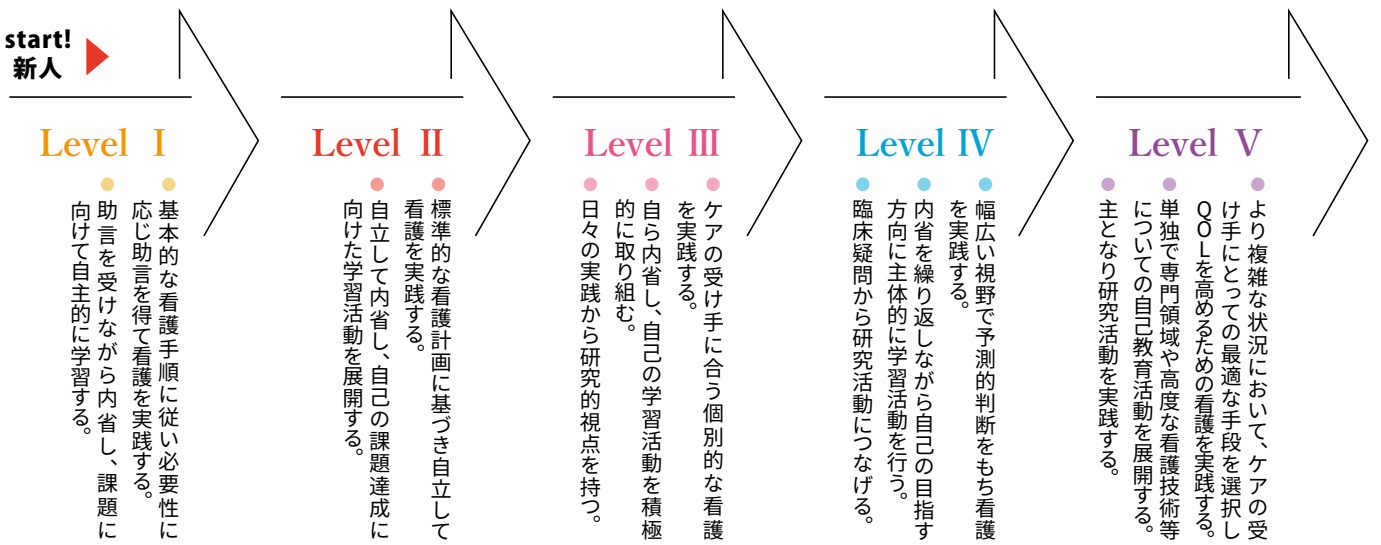
●クリニカルラダー:5つ臨床実践能力の開発を段階的に支援

5つの臨床実践能力を養うために、8つの項目(アセスメント、知識、技術、問題解決、人間関係構築、倫理、役割遂行、自己教育、研究)を設定。レベル毎に目標を達成しながら、知識・技術・能力を発揮できる看護師の育成を支援する。

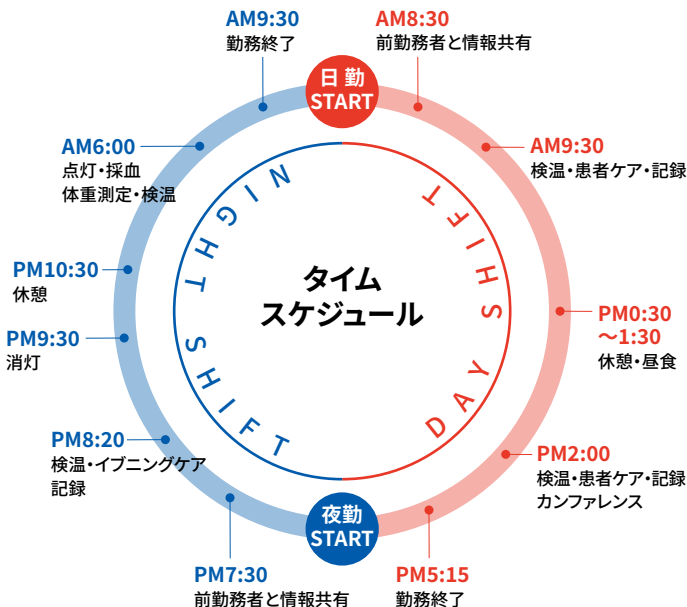
●マネジメントラダー

質の高い看護を提供できる組織を運営するために、看護管理者が自己の能力を客観的に評価し、自らの目標を明確にし、キャリアをデザインし進んでいくことを支援する。

NCVCクリニカルラダー — 個々のキャリアを支援する —



病棟新人看護師の1日の流れ



病棟新人看護師スケジュールの一例



4月	1週目	初出勤、全職員オリエンテーション
	2週目	看護部オリエンテーション
	3週目	病棟(日勤)
	4週目	病棟(日勤)
5月	1週目	病棟(日勤)
	2週目	病棟(日勤)
	3週目	夜勤オリエンテーション①
	4週目	夜勤オリエンテーション②

看護部署紹介



看護部の概況

- 特定機能病院
- 病床数 550床
- 看護体制 入院基本料 一般病床 7:1
集中治療室 2:1 3:1 4:1 6:1
- 看護方式 固定チームナーシング
- 看護単位 23単位 2交替制

■ 心臓血管内科

冠動脈疾患、不整脈、心筋症や弁膜症に伴う心不全患者さんに対し、最新のカテーテル治療や薬物療法を行っています。全身状態や心電図モニターの観察により異常の早期発見に努め、生活指導や意思決定支援を通して患者さんが病氣と向き合えるよう支援しています。

■ 心臓血管外科

弁膜症、狭心症、胸・腹部大動脈瘤、急性動脈閉塞などに対し、ロボット支援手術、カテーテルによる低侵襲治療などにより入院期間は短縮化されています。術前・術後のケア、リハビリ、退院調整、在宅支援など多職種と連携し早期の社会復帰を目指します。

■ 移植医療部

心臓移植を受けた患者さんや心臓移植を待っている間に必要となる補助人工心臓を装着している患者さんを中心に専門的な看護を行っています。心身ともに最良の状態で心臓移植を受けることができるように、患者さんだけでなく家族も含めて支援しています。

■ 脳血管内科

脳卒中発症直後から回復期にある患者さんの看護を行っています。SCUではt-PA療法や血栓回収療法など最新の治療を行い、観察を密に行い異常の早期発見に努めています。患者さんの機能回復を目指し、生活に焦点を当てた関わりを大切にしています。

■ 脳神経外科

脳動脈瘤、くも膜下出血、脳動脈狭窄、もやもや病などを抱えた患者に対して、カテーテル治療、ガンマナイフ治療、手術治療前後の看護を行っています。NCUでは脳の病態を正確に把握し、全身管理を集中的に行っています。

■ 循環器予防

生活習慣病である糖尿病や高血圧・腎臓病、心臓内科の患者さんが主に入院されています。治療と並行し、日常生活における問題点が解決できる様に多職種と連携し生活指導を行っています。高機能ドックを独立させ、循環器病の一次予防にも取り組んでいます。



■ CCU

心臓血管内科系集中治療室です。急性心筋梗塞や心不全、心原性ショック、心筋炎、致死性不整脈などの患者さんが入院しています。最善の治療と看護が行えるよう日々患者さんに関わっています。救急外来も担っており初期対応にも力を入れています。

■ 産婦人科

脳血管疾患や心疾患をもつ妊産褥婦、胎児心疾患がある妊婦を対象に、患者さんに合わせた安全な分娩管理や退院後安心して育児ができるように看護を実践しています。また、メンタルヘルスにも積極的に取り組み、地域の保健師とも連携し、母子が健やかに過ごせるようなかかわりを大切にしています。

■ 小児循環器科

小児科では、先天性疾患の小児を中心に成人期までを対象としています。NICU、PICUを備え、複雑心奇形や重症心不全、心臓移植前後の児に対して綿密な観察と専門知識の上に培われた判断力で、異常の早期発見とケアを行っています。

■ ICU

心臓血管外科系集中治療室です。年間1,300人以上の患者さんが入室します。外科医や集中治療医をはじめ多職種と協働し、高度先駆的医療を提供しています。専門看護師や認定看護師、特定看護師といった高度実践看護師も多く活躍しています。

■ 手術室

手術室は12室あり4室がハイブリッド室です。年間約3,000件のうち3割が緊急手術で24時間体制で受け入れています。循環器疾患の手術は難易度の高い手術が多く、丁寧な教育とチームワークで高度な技術を身に着け、安心・安全な看護を提供しています。

■ カテーテル治療室

カテーテル室は全9室、看護師は20名在籍しており、出生直後から高齢者までを対象に24時間365日体制で受け入れを行っています。最先端の治療が行われる中、患者さんが安全に治療を受けれるよう日々の看護を行っています。

研修・情報発信

特定行為研修の実施

- **重症集中管理コース**：集中治療を要する対象に対する特定行為実践
- **区分選択コース**：認定を受けた領域に対する看護実践及び特定行為実践



＊実践に活かせる事例演習とシミュレーターの効果的な活用による実践的な教育を指導医と特定看護師の協働で行っています。

院内・院外施設の看護師を対象にした研修の実施

各ラダーレベルに応じた研修を教育担当者が企画・実施しています。
循環器病に従事する各種研修を開催し、講師・インストラクターとして活動しています。



看護学生の実習や国内・国外の研修生の受け入れをしています。



福利厚生



Life 住まいも安心!



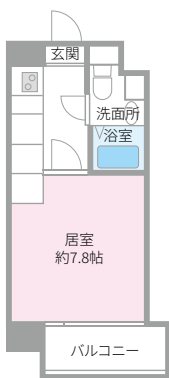
看護職員宿舎

看護職員宿舎は、近接の岸边、借り上げマンションの吹田、豊中の3ヶ所で、約200室があります。豊中にある宿舎は、閑静な住宅街にあります。岸边、吹田の宿舎は駅に近く買い物にも便利です。新築の岸边だけでなく、どの部屋もリフォーム済みで大変綺麗です。また、オートロックやエアコン・IHコンロも完備され安心・安全の設備が整っています。住居手当の補助もあります。

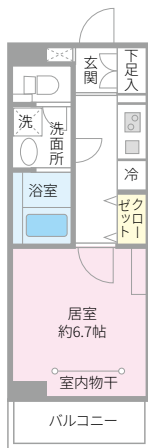


ディアクレスト国循健都

お部屋の一例



スプリント吹田



ディアクレスト国循健都



内装



内装

知りたいことは
聞いておこう!

Q&A Work-life balance



Q 循環器病研究センターでは専門的で高度な知識が必要なイメージがあり、就職後に学習面についていけないか不安です。

A 病棟では、プリセプターや教育係のサポートがあります。また集合研修や、認定看護師やCVEN主催の勉強会が実施されており、学習できる機会が多くあります。

Q 採用試験は難しいですか？

A 筆記試験は国家試験形式で10問、小論文は800字程度、試験時間は60分です。小論文は臨地実習をまじめに取り組んでいれば、文章は出てきますよ。

Q 採用試験が何回かありますが、受ける時期により違いはありますか？

A 試験日による違いはありません。いつ受けていただいても基準に達した方を合格としています。

Q 勤務したい病棟・診療科に就職できますか？

A 採用試験の時に希望する病棟・診療科などのご希望を書いていただきます。また入職されてからも、病棟配置換えの希望を定期的に聞いています。

Q 男性看護師は多いですか？

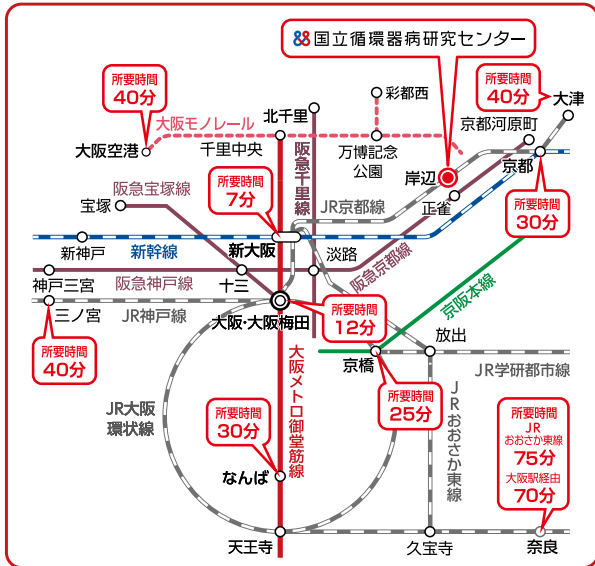
A 約90名、10%が男性看護師です。集中治療室、一般病棟に関わらず活躍しています。メンズ会などもあり交流を深めています。

Q 結婚しても勤められますか？

A 約25%が既婚者です。院内保育所を利用しながら両立しています。また育児支援に関する制度も整っているので安心してください。

Q まとまった休みはありますか？

A 年次にリフレッシュ休暇があります。海外旅行に行ったり、帰省したりと人それぞれ楽しんでます。




ACCESS

JR新大阪駅近くに立地し、 JR岸辺駅北側に直結

JR新大阪駅からの所要時間約7分

岸辺駅(橋上駅)改札口と自由通路(約100m)で直結




 国立研究開発法人
国立循環器病研究センター
 National Cerebral and Cardiovascular Center

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6番1号

TEL:0570-012-545 <https://www.ncvc.go.jp/nurse/>

